

神田外語大生取材 日英版の新聞配布

福
島

福島市で行われた県の追悼復興祈念式で、神田外語大(千葉市)の学生が作成



復興新聞を手にする参加者＝福島市

した「日英版震災復興新聞」が配られた。

県内外の参加者が手に取り、学生が取材した記事に目を通した。浪江町の福島国際研究教育機構(FIR)

EI、エフレイ)、双葉町の東日本大震災・原子力災害伝承館などを訪れたり、復興に向けて取り組む若者にインタビューしたりしてまとめた紙面に関心を寄せていた。

同大キャリア教育センター長の柴田真一教授のゼミ生19人が、「福島は今」を国内外に発信するプロジェクトを展開している。福島民報社が特別協力し、A2判の紙面にまとめた。表面は日本語版、裏面は英語版となっている。